

## etcAPI

MaachangComet には、その他付加的 API が存在します。  
説明する API の内容は、以下の通りです。

- ・ HttpClient 関連
- ・ Mail 関連

これらの内容を次ページより、説明していきます。

## HTTP **コネクション**

`function HttpClient.connection(method,url,params,header,agent)`

`method` : POST/GET.

`url` : 接続先 URL を設定.

`params` : HTTP パラメータを設定.

`header` : HTTP 追加ヘッダを設定.

`agent` : ユーザエージェントを設定.

戻り値 : レスポンス結果情報が JSON 形式で返されます.`{body:(binary),state:(HTTP ステータス),mime:(MimeType)}`

## HTTP **コネクション**(Body)

`function HttpClient.connectionBody(url,body,params,header,agent)`

`url` : 接続先 URL を設定.

`body` : リクエスト Body を設定(`json,String[UTF8],binary` のどれか).

`params` : HTTP パラメータを設定.

`header` : HTTP 追加ヘッダを設定.

`agent` : ユーザエージェントを設定.

戻り値 : レスポンス結果情報が JSON 形式で返されます.`{body:(binary),state:(HTTP ステータス),mime:(MimeType)}`

説明 : このメソッドは、POST に直接 Body 情報を設定します.

## メール送信.

`function Mail.send(from,to,subject,body,attached,setting)`

`from` : 送信元アドレス

`to` : 送信先アドレス(複数指定可能) 例:単一 `to= "a@gmail.com"` 複数 `to=[ "a@gmail.com",b@gmail.com" ]`

`subject` : メールタイトル

`body` : メールボディー

`attached`: 添付情報 例:単一 `attached={name: "test.txt" body:readFileByBinary( "test.txt" )}`

複数: `attached=[{name: "a.txt" body:readFileByBinary( "a.txt" )},{name: "b.txt" body:readFileByBinary( "b.txt" )}]`

`setting` : `mail.conf` の`[smtp]`条件を個別で設定。例: `setting={auth:true,user: "test",passwd: "test" }`

説明 : メール送信用 API を利用する場合は、必ず、`[smtp].flag=true` を設定する必要があります

## メール受信

`function Mail.receive(mode,removeFlag,setting)`

`mode` : `[true]`の場合、受信内容が複数あっても、1件だけ取得する。

`removeFlag`: `[true]`の場合、受信内容をメールサーバから削除する。ただし、`[false]`に設定していても、メールサーバの設定によつては、削除される場合がある。

`setting` : `mail.conf` の`[pop3]`条件を個別で設定。例: `setting={ user: "test",passwd: "test" }`

戻り値 : 受信結果。JSON 形式で返される。内訳は、以下の通り。

`[{to:[..],from:[..],subject: " ",body: " ", attached:[{name: " ",body:(binary)}..]}..]`

説明 : メール受信用 API を利用する場合は、必ず、`[pop3].flag=true` を設定する必要があります